



12月 9
硫黄島戦没者遺骨
引渡式

厚労省は毎年、先の大戦で亡くなられた戦没者の遺骨収集事業を行っています。全国からボランティアの方が参加され、今回は硫黄島に2週間ほど滞在しての遺骨収集となりました。防衛省は往復のヘリ輸送をお手伝いさせていただきました。ご遺骨と派遣団を千鳥ヶ淵戦没者墓苑でお迎えし、献花と黙祷を捧げました。ご遺族も減り関心を持つ人も減ってきていますが、故郷を離れ亡くなった戦没者を弔うことは、先人のおかげで今を生きている私達の責務です。



12月 10
「護衛艦みくま」
命名式・進水式

三菱重工長崎造船所において、もがみ型護衛艦4番艦の命名式が行われ、防衛副大臣として艦名を発表させていただきました。進水式で下ろした斧は一発で綱を切り、「護衛艦みくま」は幸先の良いスタートを切りました。乗組員は約90人と通常の護衛艦の半数で運用可能になったほか、掃海艦艇が持っていた機雷除去能力を備え、多様な任務への対応能力を向上させた多機能護衛艦です。

護衛艦の名称は、気象、山や川、地方などの名を付与することが標準とされており、「みくま」は、筑後川本流上流部の別名である「三隈川」が由来です。



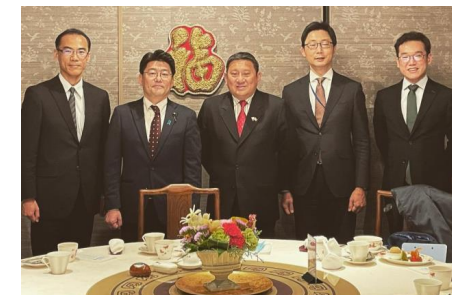
12月 10
「護衛艦もがみ」
艦内視察

護衛艦みくまの命名式・進水式のため、長崎県にある三菱重工株式会社長崎造船所を訪問しました。その際に「みくま」と同型の護衛艦の1番艦である「もがみ」を視察することができました。従来の護衛艦に比べて船体のコンパクト化、省人化が図られたもがみ型護衛艦の艦橋等の各区画を見学しました。機雷の撤去能力や、多機能化のための作り込みも拝見しました。今後の活躍に期待したいと思います。



12月 13
シンガポール大使
懇談

シンガポール共和国のピーター・タン・ハイ・チュアン特命全権大使と懇談させていただきました。国土が小さく平坦なシンガポールは、水不足が国家的な課題でした。シンガポールでは汚水から飲料水を作るNew Waterという技術を開発しています。安全保障上の重要物資として、汚水からでも水を自給しようとする執念に感服しました。大使はたいへん明るい方で終始笑いのたえない懇談でしたが、小さく豊かな国が他国に飲み込まれず独立を守るためには大変な努力が必要なのだと感じるひとときでした。



まこと
おにき誠

衆議院議員 防衛副大臣
福岡2区(中央区・南区・城南区)

衆議院議員おにき誠事務所
〒810-0014 福岡中央区平尾2-3-15-2F
TEL 092-707-1972 FAX 092-707-1984

LINE・Facebook・Twitter・Instagramでも情報発信しております。ご利用のSNSで『おにき誠』と検索ください。ご意見ご要望ございましたら、お気軽にお問合せください。

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校・当仁中学校
- ラ・サール高校・九州大学法学部卒
- 平成7年 西日本シティ銀行入行
- 平成15年～24年 福岡県議会議員(3期10年)
- 平成24年12月 衆議院議員に初当選
- 平成27年10月 環境大臣政務官就任
- 平成28年10月 自民党税制調査会幹事
- 令和3年10月 衆議院議員再選(4期目)
- 防衛副大臣兼内閣府副大臣就任

